

教科	保健体育	科目名	保健	単位数	1
学科	全	学年	2 学年	履修区分	必修
使用教科書	現代高等保健体育(大修館書店)				
副教材など	現代高等保健体育ノート(大修館書店)				

1. 科目の目的

- 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てることを目的とします。

2. 授業の内容と進め方

- 教科書をベースとし、単元に応じた事例やデータを準備し、授業を行っています。

3. 学習する上での留意点

- 生涯の健康保持、増進、および生活設計の知識を学ぶ教科です。

4. 課題等について

- 必要に応じて保健ノートの課題提出を課することもあります。

5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

評価の観点	評価規準
関心・意欲・態度	○保健に関する諸問題について興味、関心を持ち、意欲的に取り組み自ら学習しようとする態度を評価します。
思考・判断	○保健に関する基本的な知識を身につけ、個人生活や社会生活における健康・安全に関する事柄に興味・関心を持ち、科学的に思考・判断する能力を評価します。
運動の技能	○授業で学習した保健に関する基本的な知識や技能を身につけ、自らの健康増進と生活習慣病予防に率先して取り組むとともに、家族などの身近な人々にその重要性を伝えることができるかを評価します。
知識・理解	○保健の意義や役割を理解でき、自らの健康管理や健康的な生活行動の選択及び健康的な社会環境づくりが実践できる資質や能力を身につけているかを評価します。

6. 評価の方法

- 各学期末の考査(計3回)において学習内容の理解度を評価します。
- 授業への取り組み(学習活動への意欲・出席状況)学習の態度や取り組む姿勢などを評価します。

《指導計画》 科目名 保健

2 学年

1 単位

学期	月	学習内容 (単元・考査等)	学習のねらい	評価方法等
一 学 期	4	2単元 生涯を通じる健康	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期における体の発達の特徴が説明できるようになる。思春期の行動面・心理面の特徴が説明できるようになる。 ・性にかんする情報が性行動の選択におよぼす影響について、具体的な例をあげることができるようになる。 ・健康な結婚生活をいとなむための留意点と結婚生活が家族の健康づくりにどうかかわっているかを説明できるようになる。 ・受精・妊娠・出産の過程が説明できるようになる。妊娠・出産期の健康のための留意点をあげられるようになる。 ・健康上からみた家族計画の意義について説明できるようになる。人工妊娠中絶の条件、および女性の心身への影響について説明できるようになる。 ・加齢にともなう心身の変化について、説明できるようになる。中高年期を健やかに過ごすための留意点をあげられるようになる。 	関心・意欲・態度(授業・提出物・プリント・各考査) 思考・判断(提出物・発表内容) 知識・理解(各考査・提出物・プリント)
		1. 思春期と健康		
		2. 性意識と性行動の選択		
		5 3. 結婚生活と健康		
		4. 妊娠・出産と健康		
		6 5. 家族計画と人工妊娠中絶		
		6. 加齢と健康		
		7 7. 高齢者のための社会的取り組み		
	8. 保健制度とその活用			
	二 学 期	9	9. 医療制度とその活用	
10. 医薬品と健康				
11. 様々な保健活動や対策				
10 3単元 社会生活と健康				
1. 大気汚染と健康				
11 2. 水質汚濁・土壌汚染と健康				
3. 健康被害の防止と環境対策				
4. 環境衛生活動のしくみと働き				
12 5. 食品衛生活動のしくみと働き				
6. 食品と環境の保健と私たち				
7. 働くことと健康				
1 8. 労働災害と健康				
三 学 期	1	9. 健康的な職業生活	<ul style="list-style-type: none"> ・労働災害の防止対策として、職場と個人がおこなべきことがらについて、あげることができるようになる。 ・職場の健康増進対策について説明できるようになる。日常生活での健康増進について説明できるようになる。 	
		2 学年末考査		
	3			